

平成29年7月の大雨についての 避難状況アンケート調査を実施しています

- 平成29年7月・8月の豪雨により、各地で土砂崩れや家屋浸水などの大きな被害が発生。
- 各自治体では、危険が迫る地域の住民に対して、避難勧告や避難指示などの避難情報を発出し、住民の方々の避難を促した。
- 7月の大雨の時に住民の方々が実際に取った行動から、住民の方々がより確実に避難が出来る情報の内容や伝達方法について検討するため、雄物川の氾濫があった「秋田市・大仙市」の住民へアンケート調査を実施。

アンケート調査概要



- 調査対象 : 7月の大雨で秋田市・大仙市から避難勧告、避難指示が出された地域の方
- 調査期間 : 平成29年10月31日～平成30年1月31日(大仙市)
平成30年1月15日～平成30年3月9日(秋田市)
- 調査方法 : ①秋田市及び大仙市内の自主防災組織会長へ直接配布・直接回収
②秋田県立大曲高等学校、大仙市立大曲中学校で生徒へ直接配布・直接回収
③大仙市役所及び各支所、大仙市内の道の駅、秋田市役所及び雄物川沿川の市民サービスセンターにアンケート票及び回収ボックスを設置
④秋田河川国道事務所及び湯沢河川国道事務所のホームページ上で入力

※秋田河川国道事務所(左)と
湯沢河川国道事務所(右)のホームページ

アンケート実施状況

秋田市

- ・秋田市役所
- ・西部市民サービスセンター
- ・大住地区コミュニティセンター
- ・南部市民サービスセンター
- ・雄和市民サービスセンター
- ・大正寺連絡所

▼アンケート設置施設

大仙市

- ・大仙市役所、各支所
- ・道の駅「かみおか」、「なかせん」
- ・大仙市Anbee2F
- ・大曲交流センター
- ・大曲中央公民館
- ・大曲地域職業訓練センター
- ・はぴねす大仙



※アンケート票及び回収ボックス設置状況
(左:秋田市役所、右:大仙市神岡支所)